

# 2019 年大阪府立大学生による北竜町ビジネスコンテスト報告書

報告 北竜町産業課 下浦 健太

## 1. 経過

ひまわりの里基本計画策定委員として参加いただいている谷垣雅之氏からの提案により、大阪府立大学内にて担当されている講義『地域価値創造論』の講義内レポートとして北竜町の地域課題解決を目指すビジネスプランを講義の課題として学生から提出してもらった。

今回の講義を通じて、「地域」である北竜町の観光・農業の「価値」を知り、新しい「創造」してもらうのが今回の目標である。

また、これらを学生の単位・評価の一部とした。

## 2. コンテスト内容

### (1) 概要

(講義シラバスより) 「地域」「価値」「創造」という3つをキーワードにこれからの世界において新しい価値を創造するためにどこに着眼し、またどのように思考し、それをどのような方法として展開できるのかについて、具体的な事例を交えながら考え、新たな価値を創造するためにビジネスアイデアを提出する。

学生の柔軟かつ広い視点で北竜町の新しい価値を創造してもらうが目的。

内容は

#### ①観光部門

#### ②ひまわりライス部門

の2点を提出。A4裏表1枚を使用する。A4表に①観光部門、裏に②「ひまわりライス」部門を記載する。

スケジュール

2019年11月26日 大阪府立大学地域価値創造論にて北竜町概要や課題について説明

～12月24日 谷垣委員講義終了レポート締め切り、評価開始

2020年2月4日 講義最終日・結果発表及び表彰式



↑ 11月26日大阪府立大学での講義の様子

## (2) 評価方法

受講者約60名のレポートから谷垣委員が第1次評価として34本のレポートを選出。

後に2次評価として北竜町長、副町長、JAきたそらち北竜地区代表理事、北竜町ひまわり観光協会長、北竜町産業課長 5名に評価を依頼した。

提出された内容について各評価者の視点で①実現性、②地域貢献性、③独創性、④論理性を基準に各1～5点で採点する。各評価者の合計点数の平均値を参考とし順位付けを行い各部門5本のプランを入賞とした。

結果については3月当策定委員会にて報告、検討の予定であった。

### 賞品

ひまわりライス、燦々ひまわり油、サンフラワーバーム、地域特産品を副賞として進呈した。

## (3) 入賞者及び内容（別紙内容記載）

### 【観光部門】

名前	レポート内容	得点	順位
川口 周一郎	ひまわり栽培プログラム	15.75	最優秀賞
高橋 千潤	ハーバリウム、ハンドメイド体験	15	優秀賞
中西 真理香	ひまわりプリザーブドフラワー	14.25	優秀賞
小走 優海	入場料の徴収、ひまわりモチーフォンテスト	14	優秀賞
久保 ねね	ひまわりワゴン	13.75	優秀賞

### 【ひまわりライス部門】

名前	レポート内容	得点	順位
古木 圭那	ひまわりライス赤ちゃんおやつ	16.75	最優秀賞
東藤 絵梨衣	幻のお米！ひまわりライスバーガー	13.75	優秀賞
西山 弾	ひまわりライスHP作成、広報の拡充	13.25	優秀賞
川崎 ちなみ	お米の評価制度	12.75	優秀賞
藤原 実のり	店舗提供、高付加価値化、食べ比べイベント	12.25	優秀賞



↑ 2月4日講義終了後表彰式の様子